

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ヒトツナひょうたん山教室		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 6日		2026年 3月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2026年 3月 6日		2026年 3月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援の質の高さ ・個別支援計画の作成・実施 ・子どもの特性理解に基づく支援 ・支援内容とプログラムの整合性	・個別支援計画に基づくオーダーメイド支援を行っています。また、カンファレンスで職員全員で共有しています。 ・FCの強みを生かして多くの事例から得られたデータをフィードバックしています。 ・プログラムミーティングにて活動の固定化を防ぐプログラムの工夫に取り組んでいます。	・ケース検討・研修を強化していきます。 ・支援の根拠や意図の「見える化」をお伝えできる手段を検討します。
2	安心・快適な環境	・安全面や衛生面に留意し修繕や消毒を徹底しています。 ・活動内容によりスペースの適正化を行ったり、各教室の使い分けを行っています。	・聴覚過敏の利用者様に対する環境を整備していきたいです。(スヌーズレンルーム充実、防音マットマットやパーテーションの設置など)
3	保護者様との信頼関係	・利用時の計画説明を含め、対応の丁寧さを徹底しています。 ・提供記録では日々の些細な成長や様子を記録し保護者様と分かち合えるように努力しています。	・弊社HUGシステムでの写真を添付し、事業所での様子をご用意にお伝えできるように検討していきたいです。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の不足	・地域活動に参加する際の安全対策や個人情報の取扱いに不安がある。 ・他事業所との交流の際には受け入れ側の環境設定やリスク対応に対する入念な打ち合わせや情報共有が必要となり実施まで時間を要します。	・地域商店街のイベントに参加(間接的参加、少人数、短時間)できるよう情報の収集を行います。 ・弊社グループの他教室との交流イベントを検討します。
2	家族支援(ペアレントトレーニング等)の不足	・ペアレントトレーニングができる職員が在籍しておりません。 ・アウトソーシングの場合は費用が高額になり負担を避けられない。	・研修参加や事例検討を通じて職員を育成します。 ・FCの強みを活かしオンライン開催やコンテンツの紹介などを検討します。
3	保護者同士の交流機会の不足	開所初年度であった為、計画していませんでした。	・茶話会や懇親会、お子様と一緒に参加できるイベントを検討していきたいです。